

「(仮称) 想青学園」の校歌の制作者が決まりました

2022年(令和4年)4月,内海中学校区と千年中学校区の5つの小学校と2つの中学校を再編した義務教育学校「(仮称) 想青学園」を開校する予定です。

1月20日に開催の「第6回想青学園開校準備委員会」において,想青学園の校歌を,T-BOLANの森友嵐士(もりとも あらし)様に作っていただくことが決まりました。

森友嵐士さん プロフィール



ロックヴォーカリスト。1965年生まれ 広島県府中市 出身。

【1991年】

T-BOLANシングル「悲しみが痛いよ」でメジャーデビュー。

代表曲「離したくはない」「Bye For Now」「マリア」をはじめ,15枚のシングルと10枚のアルバムをリリースし,総売上枚数1,700万枚を記録。

【1999年】

12月自伝エッセイ「泥だらけのエピローグ」を出版。

【2009年】

11月「森友嵐士」としてソロ音楽活動再開。

【2012年】

天台宗祖師先徳鑽仰大法会イメージソング奉納。

『墨象家』としてデビュー。ガレリア・プロバ代官山ギャラリー, ミュゼオアートギャラリーにて個展を開催。

【2015年】

ゴールデンボンバー 鬼龍院翔とmorioni結成。

【2016年】

1月28日東京マラソン10周年記念ソング『駆け抜ける愛のうた～はじまりのday by day～』を発表する。

【2017年】

12月31日T-BOLAN カウントダウンLIVEにてT-BOLAN活動再開を発表。

【2018年3月】

3月ソロ活動, 森友嵐士 Session Tour 2018『Stonehenge』を開催。

【2018年】

7月10日T-BOLAN 30th Anniversary LIVE「the Best」～励～ 中野サンプラザ公演!

【2018年～2019年】

T-BOLAN 30th Anniversary LIVE Tour「the Best」～励～ 全国ホールツアーを開催。

【Social 活動】

【2011年】

被災地支援活動（東日本大震災）『ONE LOVE』『BE WITE YOU』～愛でみんなで繋がるうひとつになれば大丈夫～を掲げ東日本大震災後、被災地へ駆けつけ被災者の想いを受け止め、アレルギーがある子ども達のための食材やまぐろを仲間達と持ち込んだりトラックの荷台で手作りのLIVEを開催するなど被災者に歩み寄った支援活動を行う。

【2012年】

比叡山親善大使に任命される。

【2017年～】

被災地支援活動（九州北部豪雨災害）被災地福岡県朝倉郡東峰村へ3年間の支援活動・地域活性活動。被災後より支援活動団体のサポートに入り何度も被災地へ足を運び、本来の『復興支援のカタチ』ZEROからののはじまりとし地域の魅力を引き出す活動を開始。

2018年からはイベント開催・無料LIVEなどを行い地域活性へ取り組む傍ら、被災地を元にしたおとぎ話制作と同時に映像制作。廃校の活用方法などプロジェクトチームを組み企画・プレゼン。

2019年には東峰村復興親善大使へと任命され、被災地へ個人プロデュースの空間カフェもOPEN。

【2019年】

河川敷団体サポート 『100万人ゴミ拾いプロジェクト』に参加。参加者のためにLIVEとキャンドルナイトを開催。

広島県府中市備後ロマン親善大使就任。府中市の地域活性プロジェクト、高校での講演、地域イベントでのLIVEなどを行う。

【2020年】

環境省 森里川海プロジェクトアンバサダー就任。

京都丹後地域共創活動 森友米プロデュース, 日本酒 豊 プロデュース。

『ありがとうの唄プロジェクト』発足。

『灯47～名もなき者たち～』全国へ灯火を届ける。

【2021年】

未来型共創型施設『Mother Forest』企画・プロデュース。

今後の校歌制作スケジュール

時 期	内 容
2月～8月	校歌制作
9月	想青学園開校準備委員会（校歌披露）
10月	教育委員会会議（決定）・公式発表